問

議員が登壇.

追しましては、7



利用者も多い鉢形城内の道路



鉢形城公園内の整備 促進状況は

国史跡内のため、制限があり 極めて難しいです

問 地元住民の強い要望がある公園内の道路整 備(県道坂本寄居線立原踏切から木持信号の間、 泉水橋の架けかえと拡幅、県道立原踏切から公園内シ ルバー人材センターまでの拡幅と舗装改良、シルバー人 材センターから正喜橋間の歩道設置、公園内散策道の 整備) の促進について伺います。

答 熊谷県土整備事務所によると、県道について は、国史跡の指定を受けた鉢形城内のため現 状変更が困難です。公園内の道路も同様にかなり の制約があり、極めて難しいです。

問録形城跡管理作業等について伺います。

| 鉢形城跡管理作業委託料は前年度と同様の 管理が行えるよう措置されています。森林研 究所跡地も県と協議しながら管理します。

問 公有財産の購入計画等について伺います。

答 鉢形城跡内で公有化すべき対象戸数は 10 戸 で、計画達成年月の設定はありません。購入 には国庫補助金があります。

問鉢形城歴史館について伺います。

| | 秋と来春に企画展を開催します。公園の案内 は、登録している 24 名のボランティアの中か らお願いしました。

問これまで道路整備は一部改良されてきた事実 もあり、公園散策道も整備の一環で必要な 事業だと思いますが、いかがですか。公有化 事業で設定期限のないのは、なぜですか。また、 ボランティアガイドへの支援についても伺います。

| 国史跡のため、現状変更は難しい状況です。 公有化は現住世帯の事業を考慮して行う必要 があるからです。ボランティアについては研修等 の活動支援を行っており、今後も支援していきた いと考えています。

▼その他の質問

・1 年経過する学校給食センター民間委託の状況に



保育所のもちつき体験



子育て支援制度の充実を

向けて検討します

庁舎内に「赤ちゃんの駅」

必要性のある施設への設置に

駅 例」設置事業に、国の補助金を活用し、

問 県は授乳やおむつ交換ができる「赤ちゃんの

22年度予算に4億6.800万円を盛り込みました。

民間や市町村の施設が「赤ちゃんの駅」を設ける

場合には、おむつ交換やベビーチェア、仕切り板

などの備品代と設置費を県が全額補助する方針

です。「赤ちゃんの駅」設置について町のお考え

|| || 県の説明会が3月25日に開催されるので、

門 子育て家庭への情報提供を図るため、子育

| | 子育てガイドブックの作成は、次世代育成支

事業内容を確認し、必要性のある施設への設

てガイドブック作成の取り組みについて伺い

援対策行動計画後期実施計画の中で取り組む

に配慮した場所への移動の考えはありますか。

佐藤理美

を伺います。

ます。

置に向けて検討していきます。

ていきたいと考えています。

位置の移動は考えていません。

田母神節子

官製ワーキングプア、当町の 現状は

正規職員数 226 人、 非正規職員数は 100 人です

問 景気が悪くなると注目度が高くなるのが公務 員の賃金です。また、公共工事や公共サービ スを受注した企業で働く労働者は賃金が低く苦し んでいます。結果、すべてではありませんが、手抜 き工事等が行われ、税金の無駄遣いにもなり、社 会問題になっています。住民の税金を使った事業 が、「ワーキングプア (働く貧困層)」を大量に生み 出すという異常事態が生まれています。当町にお ける現状を伺います。

| | 平成 21 年 12 月、正規職員は 226 人、非正 規職員は100人です。正規職員の時給は平均 2,992円、非正規職員は、事務系800円、保育 士880円、保健師1,100円です。年収は正規で 平均 382 万 2.000 円、非正規職員は月 20 日・ 年240日で153万6,000円。残業しても200 万円になりません。

問 保育所など直接住民と接する職場で働く非正 規職員数と研修参加状況は。

答 保育所は正規 26人、非正規 33人です。非正 規のうち 16人が5年以上勤続していますが、 研修などは参加せず、周知のみを図っています。な お、通勤・勤続等の手当は一切ありません。

いですが、増員計画はありますか。

|答||予期せぬ早期退職等で下回り、目標数にする よう採用を進めています。

三ヶ山の埋立て跡地利用について ・庁舎北口の改善について



押田秀夫

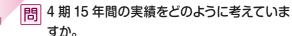
来期の町長選への出馬の 考えは



出馬の意志はありません

問 最終年度を迎えた 「寄居町新生チャレンジ プラン 2006」について、行財政改革の成 果を伺います。

| 計画した実施項目 64 項目中、21 年度まで に55項目が実施済みまたは実施中で、達成 率は86%です。金額では、15億1,050万3,000 円の目標額に対し、11億9,399万1,000円の 削減で、達成率は79%です。22年度にほぼ達 成できると考えています。



| 答 平成6年から現在まで、町民福祉の増進を 基本に町政運営に取り組んできました。その 間、まちづくりの根幹である「第4次・第5次寄 居町総合振興計画基本構想」の策定と推進に取 り組み、目指すべきまちづくりの方向づけを行い、 埼玉よりい病院の開設、鉢形城公園の整備、彩 の国資源循環工場のオープン、教育環境の整備、 ホンダ寄居工場の誘致、建設等、諸事業の推進 を図ってきました。ふるさと寄居の成長・発展に

|答||まちづくりに完成はありません。まだ取り組 で職を辞したいと思います。

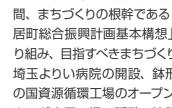












寄与することができたと考えています。

問 来期の町長選への出馬の意志はありますか。

むべき課題もありますが、自分なりに一定の 役割は果たせたと考えていることから、今期限り

こととなっています。お母さんたちが知りたい情報 等を分かりやすく1冊にまとめた冊子の作成を進め